優れた顧客経験

アフターケアの業務基準

| カテゴリ | 顧客の期待 | 業務基準 |
|----------------|--|---|
| 問い合わせ | ディーラーには、問い合わせに迅 | • かかってきた電話はすべて 3 コール以内に取り、保 |
| | 速に対応してほしい | 留する場合は決して30秒を超えないようにする |
| | • 私が望む方法で、必要な情報を迅速に提供してほしい | インターネットでのすべての問い合わせ(サービス およびパーツ)に対し、顧客が希望する方法で1営 |
| | 迷に促供してはしい | 業時間以内に返答する(自動返信の電子メールを除 |
| | | <) < |
| | | • 書面によるすべての通信に、受け取ってから 2 営業 日以内に対応する |
| | | • 顧客の要請にもれなく対応する |
| | | 顧客にアポイントメント システムを提供し、車両 |
| | | サービス記録の具体的な日時を決定する |
| | | 市場競争力のある営業時間を案内する |
| | | アフターサービスの顧客に代替交通手段を提供する |
| | 私のニーズに対し、迅速かつ丁寧 に対応してほしい | 顧客に挨拶をした後、またはアポイントメント時刻 になったらすぐに記録を行う |
| | | ● 修理またはメンテナンスに関する顧客のニーズを検 証・確認し、車両点検の実施許可を得る |
| | | ・ 車両周囲の目視点検を行う |
| | | 車両および顧客の情報(電子メール アドレスおよび |
| 記録 | | 希望する連絡方法を含む)を収集および確認、更 新、文書化する |
| | | 対応を要する未実施のサービスを特定し、それらを 行う許可を求める |
| | | • 顧客に修理確認書を提示して、修理箇所を確認する |
| | | 予定終了時刻を案内する |
| | | • サービス実施中の待ち時間用に清潔で居心地のよい |
| | | 場所を提供する |
| | | 代替交通手段を提供する |
| 点検および修理 | どのような修理またはメンテナン | 適切なトレーニングを受けた技術者に業務を割り当 |
| | スが必要か知らせてほしい | てる。 |
| | | 車両点検 (問題診断コードの特定を含む) を実施、記録して、問題箇所に関する情報を更新する |
| 顧客コンサルテ ィング | 対応方法と費用、所要時間を丁寧 | ▲ 点検結果と提案、費用と所要時間の見積りを顧客に |
| | に説明してほしい | 伝え、承諾を得る |
| | | • 最初に顧客の主な懸念項目に対応する |
| | | • 修理の内容や費用について顧客の理解を促し、承諾 |
| | | を得る ・ 修理内容やパーツの可用性、費用、所要時間につい |
| | | 修埋内谷やパーツの可用性、實用、所要時間につい て矛盾が生じた場合は顧客に報告する |
| | | 特別注文したパーツが届いたら、1営業日以内に顧 |
| | | 客に連絡する |

CHRYSLER ACADEMY

優れた顧客経験

アフターケアの業務基準

| カテゴリ | 顧客の期待 | 業務基準 |
|---------|--|--|
| 品質管理 | • 私の車両の問題を、初回来店時に適切に解決してほしい | • 顧客に車両を返却する前に品質チェックを実施して、依頼された業務がすべて了していること、問題が解決されたことを確認し、文書化する。 |
| 納車 | 約束の日時に必ず車両を引き取れるようにしてほしい引き取りの際に余計な手間をかけさせないでほしい | 顧客に都合の良い点検・引き取り方法を提供する約束の日時に車両を引き渡せるようにする修理内容と料金について顧客に詳しく説明する納車時にサービス取引関連書類を提供する次回のアフターサービスの予約を取る |
| フォローアップ | • 問題がないことを確認するために、ディーラーからフォローアップの電話がほしい | 納車日から2日以内に顧客に連絡し、車両およびディーラーのサービスに対する満足度とその他の懸念を確認する 顧客が希望する連絡方法でフォローアップを行う キャンセルなどで実施されなかったすべてのサービスアポイントメントの予約日時を再設定する |